

授業概要 (シラバス)

専門学校日本ホテルスクール

■科目基本情報

科目番号	MS615	分類	講義科目
授業科目名	ブライダルトレンド研究	英文授業科目名	Bridal Businss Trend
年度	2025年度	年次	昼間部 2年 ブライダル科
開講学期	前期	授業の方法	講義
単位数	1単位	年間授業時間数	14.4時間
科目区分	専門科目	授業コマ数	12コマ
担当教員名	西田 篤史	実務経験あり	
経歴	ザ・リッツ・カールトン大阪、㈱エスクリ、㈱ブライダルプロデュース等の企業にて、プランナー職及び支配人等マネジメント職を経験。加えて、ホテル・ブライダル専門人材紹介企業にて営業部門、教育部門責任者を歴任。その後、人材教育企業を起業し、現在に至る。		

■授業・科目情報

学習目標	ホテルを主とした、ブライダルビジネスの最新トレンド、顧客動向を座学、グループワークを通して広く学び、ブライダルビジネスに関わる上で必要不可欠な「結婚式の価値、意義」を考える機会を創出する。		
教科書	なし		
授業計画	回数	内容	
	1	講義オリエンテーション	
	2	ブライダルビジネスのトレンド①「キーワード、スタイル、数値、顧客心理、結婚式までのながれ」	
	3	ブライダルビジネスのトレンド②「会場カテゴリー」※『パンフレットワーク含む』	
	4	ブライダルビジネスのトレンド③「『パンフレットワーク』発表と会場カテゴリーの特徴」	
	5	ブライダルビジネスのトレンド④「エリア特性」※『エリアワーク含む』	
	6	ブライダルビジネスのトレンド⑤「アイテム(FB)」	
	7	ブライダルビジネスのトレンド⑥「アイテム(コーディネート商品)」	
	8	ブライダルビジネスのトレンド⑦「アイテム(進行演出)」	
	9	ブライダルビジネスのトレンド⑧「アイテム(記録商品)」	
	10	ブライダルビジネスのトレンド⑨「アイテム(引出物)」	
	11	前期まとめ	
	12	前期試験	
授業の進め方	パワーポイントを主に使用。他、映像や実物、雑誌等も使用し、実体験も重視する。(一部、グループワークを予定)		
試験の実施方法	前期1回 試験期間に設定し、形式は文書試験とする。		
成績評価方法	本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。 ①試験得点 = 50% (10ポイント) ②出席率 = 50% (10ポイント) 上記の2つの項目をそれぞれ10ポイント(合計20ポイント)に置き換えて、そのポイントに応じてA,B,C,D,F評定を決定する。 尚、前提基準として①試験全体平均点の50%未満。または②出席率の50%未満に該当する場合には「F」評価とするが、通年教科の後期学年末の評価については、前期および後期全体の状況をもって算出する。		
関連科目	『ブライダル総論1』『ブライダル総論2』『ブライダルマーケティング&セールス』		
参考書	ゼクシィ等一般消費者向け専門誌及びリクルート総研調査資料の他、各社HP動画等を参照		
学生へのメッセージ	ブライダル業界は、早いスピードで顧客心理やトレンドが変化します。この変化を素早く感じとり、施策に結び付ける事がマネジメントの仕事です。この講義では、「なぜトレンド把握が必要なのか」「どんな仕事に結び付くのか」を考えながら、将来、皆さんがマネジメントを行なう際に役立てていただけるよう、進行していきます。		

以上